

左乳房深吸気息止め照射に対する In-vivo dosimetry に関する研究

1. 研究の対象

2023 年 4 月から 2024 年 10 月までに大阪国際がんセンター放射線腫瘍科にて、左乳房に対して深吸気息止め照射(DIBH) を実施された方および実施予定の方

2. 研究の概要

研究期間: 総長の研究実施許可日～2025 年 3 月 31 日

研究目的: 左乳房に対する DIBH のセットアップエラーを検出するための IVD の基準を決定することです。

研究方法: 治療中に Electric portal imaging device (EPID)によって取得した画像を放射線腫瘍科内のネットワークに組み込まれた 2 つのソフトウェアに転送して、解析を実施します。

ひとつは Offline review と呼ばれるソフトウェアで、照射時のセットアップエラーを算出できます。もうひとつは、PerFraction と呼ばれるソフトウェアで、ガンマ解析と呼ばれる解析手法を用いて、in-vivo dosimetry を実施します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

研究に使用する情報は治療中に取得した照射野の画像です。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 放射線腫瘍科 上田 悦弘 (研究責任者)

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

-----以上